2027 - 2029年度

博士号取得のための
日本-IMF奨学金プログラム

海外にてマクロ経済学、または公共経済学、貨幣経済学、国際経済学（国際金融・貿易）、計量経済学などのマクロ経済学関連分野で博士号を取得する日本人学生を対象とした2年間の奨学金制度です。

日本-IMF奨学金プログラム（ＪＩＳＰ）は、 日本政府が資金を提供し、 国際教育協会（Institute of International Education）の協力を得て、国際通貨基金(IMF)の能力開発局が管理・運営しています。

本プログラムは、日本人を対象に、IMFにエコノミストとして勤務する上で不可欠なスキルを習得してもらい、マクロエコノミストを養成することを目的としています。

プログラムの奨学金は、日本国外の大学院で関連分野を学ぶ博士課程のうち、2年間にわたって支給されます。

JAPANGOV
THE GOVERNMENT OF JAPAN

博士号取得のための日本-IMF奨学金プログラムの奨学金は日本政府が提供しています。

応募資格

日本国民で

- 日本国外の大学でマクロ経済学もしくはＩＭＦの関連分野の博士課程に在籍中か出願中の者。
- 原則として、博士課程1年目、2年目、3年目に入る者。
- IMFエコノミスト・プログラムの応募資格を満たすべく、34歳までに博士課程を修了する者。

JISPとは

JISPは、大学院で2年間学ぶために必要となる合理的な経費を支給します。奨学金には、学費と医療保険、対象となる一部の旅費、月々の手当てが含まれます。

プログラムの要件

- ワシントンDCのIMF本部で行われるオリエンテーションに参加し（費用はIMF負担）、他のJISP奨学生やIMFスタッフ、JISP修了生と交流する。
- IMFで行われる10～13週間の夏季有給インターンシップに参加する。
- IMFエコノミスト・プログラムに応募する。

応募手続き

www.iie.org/JISPからオンラインで応募してください。

申込締切日は2026年11月30日

オンラインにて英語で申込手続をします。以下の応募書類を英語で準備し、申込手続時にアップロードしてください。

- 志望理由：経歴やキャリア上の目標、IMFエコノミストとして働くことへの関心を中心にまとめてください。
- 大学の成績証明書、GREスコア、TOEFLまたはIELTSのスコア。
- 推薦状2通。
- 博士課程出願書類をスキャンした電子ファイル（合格通知をまだ受領していない、もしくは博士課程にすでに在籍していない応募者）。
- マクロ経済のエッセイ。

「IMFは、経済政策を通じて経済学を実世界に直接適用できる数少ない職場のひとつです」

安東宇
元日本-IMF奨学金受給者

ウェブサイトで体験談を読む：
www.iie.org/programs/japan-imf-scholarship-program/testimonials/

日本人がIMFで働くための第一歩。

下記のウェブサイトで詳細とJISPの紹介ビデオをご覧いただけます。

IMF.org/en/capacity-development/partners/japan/japan-IMF-scholarship
www.iie.org/JISP
JapanIMFscholarship.org